

学校だより
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標＝キーワード 「進んでかかわり合う」
重点生活目標 「あいさつがひびき合う学校」

あすなろ

No. 7 平成30年7月24日

夏休み前‘長小生の思いやりあふれる行動’に拍手

校長 日吉美矢子

夏休み前の学校生活は、長小生の思いやりあふれる行動にたくさんふれることができました。5年生の自然教室や、また、6月に、保護者の方から、ある担任に寄せられたお手紙にはとても感動しました。夏休み前の締めくくり、その二つをお伝えます。

① 7月12日、13日に5年生の自然教室が行われました。12日は天候が不順で、桃沢少年自然の家で入所式を始めた時には、かなり強い雨が降ってきました。今日は一日雨なのかと残念な気持ちでいたのですが、10時頃には、雨は止み、ウォークラリーに出発することができました。水と緑の杜公園から水神社までの道のりは約4キロ。班で協力し合い、問題を解きながら、ゴールを目指します。今回の自然教室では、「みんなで友情の輪を深める」という5年生の目標があるので、各組、好きなもの同士ではなく、くじびきを基本とした班です。だから、同じ班になったメンバーは必ずしも親しい人ばかりではありません。

雨があがった緑の林を上っていくみんなの様子は、実に和やかで、会話がはずみ、とても楽しそうです。歩くのが遅い子がいるとその子のペースにみんなが合わせ、声を掛け合いながら歩きます。日頃はつき組やさくら組で勉強しているお友達も含めて、みんなが笑顔です。優しくて素晴らしい心をもった5年生。みんなの思いやりあふれる行動で、「学年の友情の輪」は確かに深められていきました。



② 先日、校長先生からのお便りに上級生の思いやりについて書かれた記事がありました。同じ様な事を先日体験しましたので、お便りさせていただきます。

うちの子どもは毎日、元気に学校に出かけていきます。しかし、先日は、疲れていたのか、朝食にも口をつけずに、学校を休むと言い出しました。泣いている子どもを引っ張って、集団登校の待ち合わせ場所に連れていくと、すぐに6年生の男子が、「何かあった？」と声を掛けてきてくれました。その子や班長さんに事情を話し、列に並ばせましたが、出発しても、子どもは動きませんでした。どんどん列が進行し、最後尾の3人の6年生のところまで来た時、3人の6年生の男の子たちが、皆、同じタイミングでランドセルをそっと手に持ち、子どものランドセルにそっと手を伸ばして、押しながら進んでくれたのです。その様子があまりに自然で、優しく、とてもうれしくて感動しました。わが子の歩みは遅く、前の人たちは見えなくなってしまう様ですが、3人の男子は子どものスピードに合わせて一緒に歩いてくれ、無事、学校に到着できたようです。先頭を歩いてくれている6年生も心配してくれていたと思います。本当に助かりました。翌日、6年生の皆さんにお礼を言いましたが、6年生の先生方にもお伝えしたいと思い、長々と書かせていただきました。集団登校で良かった。この6年生達と同じ班で子どもは幸せだなと思えた出来事でした。「困っている1年生がいたら、そっと助けてあげられる6年生になりたいね。」と帰宅後、わが子と話をしました。

(1年生の保護者の方から 7月24日の夏休み前の全校集会で紹介しました。)

両方とも、相手の気持ちを考え、進んでかかわり合うことができています。長小生の優しい心をさらに広げていけるといいですね。いよいよ明日から夏休み。どの児童にとっても、健康で安全に、夏休みならでの、よい経験をたくさんする、素敵な夏休みであることを願っています。

交通安全リーダーと語る会

6月26日(火)に、校外指導部、通学区世話人、6年生保護者、PTA三役の方々、長泉町交番の警察官、交通安全指導員さん2名、町の交通指導員さん4名、役場地域防災課長、担当者、教育推進課担当者の皆様をお迎えし、6年生と交通安全について語る会を行いました。子どもたちは地区別のグループごと、ポスターセッション形式で通学路の調査報告をし、参加していただいた大人の方々とともに、通学路上の危険箇所について話し合いました。調査上での目の付け所のよさと話し合いの真剣さに、参加していただいた方々からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

話し合いを通じて、自分たちだけでなく、下級生にも危険箇所を伝え、みんなで交通安全についての意識を高めていこうという気持ちが高まる、有意義な交通安全リーダーと語る会になりました。



防犯教室

6月28日(木)には、1, 2年生を対象にした、警察や防犯協会の方々の指導による防犯教室を実施しました。そこでは、外出している時に不審者に遭った時の対応の仕方を学びました。実際に腕をつかまれた時の振りほどき方を学んだり、お腹を抱えてより大きな声で「助けて!」と叫ぶ練習をしたりしました。不審者への対処についての合言葉「いかのおすし」についても学びました。

万が一、不審者に遭遇した時、自分の身を自分で守る備えについて学ぶことができた有意義な時間となりました。



5年生 自然教室

7月12日、13日、5年生が、1泊2日で桃沢野外活動センターに自然教室に行ってきました。雨のため川遊びだけはできませんでしたが、それ以外は予定通り実施できました。友達を思いやりながら、みんなで協力できた素晴らしい自然教室でした。



少年の主張大会

6月17日(日)、コミュニティながいずみにおいて、長泉町第34回少年の主張大会が開催されました。長泉小学校からは、6年3組の梶山乙美さんが、『自分の命は自分で守る』という発表をしました。万が一震災が起きた時、どのように行動したらよいかを話し合ったり考えたりするうちに、「自分で」という思いを強く持つようになった、どのように行動したらよいか判断し命を守るのは自分なのだ、いつ起こるか分からない地震を身近なこととして考え生活していきたいと、力強く主張しました。原稿に目を落とすことなく、しっかりと前を見据え、はきはきと話す姿が素晴らしかったです。



宮西達也氏を招いての児童教育講演会を実施します

9月25日(火)の午後、絵本作家 宮西達也氏を講師として招き、本校体育館で、4~6年生を対象とした教育講演会を実施します。保護者の皆様の聴講も募ります。詳しくは、9月になってから配付する案内で確認してください。